

弓削商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	特別活動
<b>科目基礎情報</b>					
科目番号	0002		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子機械工学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	参考資料を配布する。				
担当教員	福田 英次,水崎 一良				
<b>到達目標</b>					
生活の基本集団であるクラスでの活動を通じ、学生生活や社会において守るべきルールの理解と遵守、自分自身と他者とをともに尊重する態度の育成、基本的な生活習慣の確立を図り、また、自己の目標を設定させ、高専生としての基礎を確立することを目標とする。					
<b>ルーブリック</b>					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
学生生活や社会において守るべきのルールを理解し、守ることができる	ルールを守り他者の模範となる行動ができる	ルールを守ることができる	常にルールを守れない		
自分自身と他者とをともに尊重し、クラスの一員として行動できる	他者に配慮しつつ、クラス運営に協力できる	クラス運営に最低限の協力ができる	クラス運営に協力できない		
自己を認識し、将来を考慮することができる	現時点での将来の目標を設定できる	将来の夢を考慮することができる	自己について考えようとならない		
<b>学科の到達目標項目との関係</b>					
教養 B1 教養 B2 教養 C3 教養 D1 教養 D2					
<b>教育方法等</b>					
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活指導、目標設定を実施し、定期的に確認指導を行う。</li> <li>教室を毎日キレイに維持する。</li> <li>クラスとしての課題にチームワークよく取り組む。</li> </ul>				
授業の進め方・方法	座学の講義を基本とし、運動やグループワークを行う。外部講師による講演会を聞くこともある。				
注意点	ルールを理解、遵守とありますが、普通に生活していれば何も考えずとも守れる程度のものであります。その普通を改めて確認し、みんなが気持ちよく生活できるようにしようということです。他学科と合同で講演会などを実施することがあります。				
<b>実務経験のある教員による授業科目</b>					
<b>授業計画</b>					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	HRの運営方法を理解できる	
		2週	試験と成績に関する規則	関係規則を理解できる	
		3週	合同HR (情報モラルについて)	情報モラルの重要性を理解できる	
		4週	高専生活 1 か月を振り返って	中学校生活との違いを理解できる	
		5週	前期校内体育大会の出場種目の決定	協力して種目を決定できる	
		6週	合同HR (各主事講話)	高専生活への助言を理解できる	
		7週	前期中間試験の目標と学習計画の作成	目標を設定できる	
		8週	伝達・注意		
	2ndQ	9週	前期中間試験の反省と今後の課題の把握	課題を把握し、改善策を考えられる	
		10週	合同HR (各種講演会)	内容を理解し感想文が書ける	
		11週	卒業後の進路 (就職・進学) 選択について	内容を理解し自分の目標を思い描く	
		12週	図書館で夏休みに読みたい本を探す	読みたい本を探すことができる	
		13週	前期期末試験の目標設定と学習計画の作成	目標を設定し、計画を策定できる	
		14週	前期期末試験対策	試験対策を実行できる	
		15週	夏休みに向けて	有意義な過ごし方を計画できる	
		16週			
後期	3rdQ	1週	後期級長・副級長の選出	後期級長・副級長を選出できる	
		2週	前期期末試験の反省と今後の課題の把握	課題を把握し、改善策を考えられる	
		3週	航海実習の心得	航海実習の心得を理解できる	
		4週	後期校内体育大会の出場種目の決定	協力して種目を決定できる	
		5週	商船祭に向けて	協力して参加イベントを決定できる	
		6週	後期中間試験の目標設定	目標を設定し、計画を策定できる	
		7週	後期中間試験の対策	試験対策を実行できる	
		8週	伝達・注意		
	4thQ	9週	後期中間試験の反省と今後の課題の把握	実行可能な改善策を考えられる	
		10週	図書館で冬休みに読みたい本を探す	読みたい本を探すことができる	
		11週	新年の抱負	新年の目標を設定できる	
		12週	成績の把握と進級制度の確認	現状を把握できる	
		13週	後期期末試験の目標設定	目標を設定し、計画を策定できる	
		14週	後期期末試験対策	試験対策を実行できる	
		15週	春休みに向けて	有意義な過ごし方を計画できる	
		16週			

評価割合							
	試験	レポート	成果物	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	40	20	0	0	40	100
知識の基本的な理解	0	10	0	0	0	10	20
思考・推論・思考への適応力	0	10	0	0	0	0	10
主体的・継続的な学習意欲	0	10	0	0	0	0	10
チームワーク力	0	0	10	0	0	10	20
態度・志向性(人間力)	0	10	10	0	0	20	40